（別紙１）

**経験すべき症候・疾病・病態**

**Ａ．経験すべき症候　２９症候**

**外来又は病棟において、下記の症候を呈する患者について、病歴、身体所見、簡単な検査所見に基づく臨床推論と、病態を考慮した初期対応を行う。**

①ショック　②体重減少・るい痩　③発疹　④黄疸　⑤発熱　⑥もの忘れ　　　　　　　　⑦頭痛　⑧めまい　⑨意識障害・失神　⑩けいれん発作　⑪視力障害

⑫胸痛　⑬心停止　⑭呼吸困難　⑮吐血・喀血　⑯下血・血便　⑰嘔気・嘔吐

⑱腹痛　⑲便通異常（下痢・便秘）　⑳熱傷・外傷　㉑腰・背部痛　㉒関節痛

㉓運動麻痺・筋力低下　㉔排尿障害（尿失禁・排尿困難）　㉕興奮・せん妄

㉖抑うつ　㉗成長・発達の障害　㉘妊娠・出産　㉙終末期の症候

**Ｂ．経験すべき疾病・病態　２６疾病・病態**

**外来又は病棟において、下記の疾病・病態を有する患者の診療にあたる。**

①脳血管障害　②認知症　③急性冠症候群　④心不全　⑤大動脈瘤

⑥高血圧　⑦肺癌　⑧肺炎　⑨急性上気道炎　⑩気管支喘息

⑪慢性閉塞性肺疾患（COPD）　⑫急性胃腸炎　⑬胃癌　⑭消化性潰瘍

⑮肝炎・肝硬変　⑯胆石症　⑰大腸癌　⑱腎盂腎炎　⑲尿路結石

⑳腎不全　㉑高エネルギー外傷・骨折　㉒糖尿病　㉓脂質異常症

㉔うつ病　㉕統合失調症　㉖依存症（ニコチン・アルコール・薬物・病的賭博）